

新型コロナウイルスに関する緊急のお知らせ（第 11 報）

危機対策本部長 谷山 弘行

【大学の対応】

1. 2020 年度の授業開始について

(1) 新入生の授業開始日の変更

4 月 12 日（日）、北海道・札幌市緊急共同宣言が出され、それを受けて、4 月 9 日付「新型コロナウイルスに関する緊急のお知らせ（第 10 報）」でお知らせした新入生の授業開始日は、在學生と同じ日に変更いたします。

・2020 年度授業開始日（新入生、在學生、大学院生 全て同一）

4 月 16 日（木）から 5 月 13 日（水）まで、全授業を休講とします。

5 月 14 日（木）より、すべての前期授業を開始します。

5 月 27 日（水）まで、学生の体調変化を確認する重要な期間として位置付け、できるだけ「遠隔授業」等の授業方法により実施します。

※今後、感染拡大の状況により、上記内容を変更する場合がありますので、その場合は改めてお知らせします。

2. 2020 年度履修登録期間の変更について

(1) 履修登録期間

（変更後）4 月 24 日（金）～ 4 月 30 日（木）

- ・授業科目のシラバスについては、遠隔での授業の実施等により、現行の授業計画や実施方法等に変更が生じる場合があります。シラバスを随時確認のうえ、履修登録をしてください。
- ・オンラインによる遠隔授業を行う科目について、教員が教材を公開した場合は UNIPA での履修登録以降に e ラーニングページで閲覧可能になります。（登録期間中に随時反映）
- ・UNIPA 以外での履修登録が必要な場合（他学類受講、他クラス受講など）は、別途ご連絡します。

(2) 履修登録内容確認・変更

（変更後）5 月 11 日（月）～12 日（火）

- ・UNIPA の「学生時間割表」で履修登録の内容を確認してください
- ・登録内容に修正がある場合は、別途案内する方法で手続きを行ってください。
- ・感染防止のために履修人数制限（抽選）を行う場合があります。抽選により履修できなくなった科目分については、他科目の追加を受け付けます。

(3) 注意事項

- ・疑問がある場合、履修登録内容確認・変更期間内に所定の方法で問合せ願います。
- ・履修ガイドにも記載のとおり、科目によっては講義計画等により履修者を制限する場合があります。
- ・履修制限単位については、年間 48 単位、半期 26 単位が上限となります。
- ・今年度の事情に関係なく、基本はシラバスをよく読んで履修科目を決めることになっています。初回授業を受講後に履修科目を選択することは、本学の履修制度上設けておりません。

※授業開始日等のスケジュールは、今後変更される可能性があります。変更が生じた場合は、随時 UNIPA にてお知らせいたします。

3. 学生・教職員の出張対応について

(1) 海外出張

無期限出張禁止 ※ただし、国家レベルの要請があった場合は、学長判断とする。

(2) (国内) 教職員の学会、研修会等

5月13日(水)まで自粛

(3) (国内) 学生引率を伴う調査、研修等

5月13日(水)まで自粛

(4) (国内) 学生の課外活動、合宿

5月27日(水)まで自粛

※(2)～(3)、やむを得ない理由で出張しようとする場合、出張伺いに理由書を添付し、所属長(学群長・事務局長)が判断する。

4. 諸行事諸事項への対応について

(1) 教育センター関係

- ・学生(寮生は除く)の入構規制 : 5月13日(水)まで自粛
- ・白樺祭の開催 : 7月4日(土)、5日(日)は中止(今後開催するかは検討中)
- ・本学で開催する課外活動の大会 : 現時点では無期限中止
- ・本学の施設貸出 : 協議中

(2) 入試広報センター関係

- ・4月24日(金)入試アドバイザー会議 : 中止
- ・4月1日(水)～5月11日(月)入試広報活動 : 5月13日(水)まで自粛
- ・5月9日(土)・10日(日)、東京・大宮での本学単独入試説明会 : 中止
- ・オープンキャンパス
 - 第1回:(変更前)6月20日(土) → (変更後)6月21日(日)
 - 第2回:(変更前)7月25(土)、26日(日) → (変更後)7月26日(日)
 - 第3回:(変更前)8月22日(土) → (変更後)8月22(土)、23日(日)

(3) 社会連携センター関係

- ・短期研修学生:アメリカ・フィンドレー大学中止
- ・海外招聘研究者:タイ・タマサート大学延期、カナダ・サスカチュワン大学7月受入予定
- ・JICA短期研修・長期研修(5月):9月以降に延期予定
- ・大動物臨床教育セミナー及び市民公開講座は中止、TOEIC-IPテストは実施

5. 前学期の大学礼拝中止について

新型コロナウイルス感染防止の観点から、前学期の大学礼拝は中止します。後学期の大学礼拝については前学期の授業期間終了時を目処に改めて実施の可否を決定します。

(キリスト教委員会 HP <https://rakuno-ce.org/archives/1024.html>)

6. 附属図書館の感染防止対策について

図書館利用者に対して次の感染防止対策を講じることとし、図書館 Web ページ、OPAC ページ・掲示で周知します。

- ・発熱・咳など風邪症状のある方は入館をご遠慮ください。

- ・館内では、他の人と 1.5 メートル以上離れて座るようにしてください。
- ・館内の会話はご遠慮ください。
- ・マスクを入手できる方は、できる限りマスクを着用してください。
- ・こまめな手洗い・アルコール消毒を心がけてください。
- ・館内の換気のため、一時的に寒くなることがありますがご了承ください。
- ・グループ学習室は狭い密閉空間となるため、授業を除き利用を停止します。
- ・学外者の利用停止は継続します。

7. キャリアセンターの対応について

5 月 13 日(水)までキャンパス入構規制措置が取られていることに伴い、キャリアセンターでは原則、対面での相談を休止し、電話・メール・Web での相談を行います。しかし、緊急の場合やキャリアセンターが必要と判断した場合は、対面での相談を行うことがあります。

(1) 相談内容と利用方法

- ・就職・進路相談・問合せ：原則電話・メール対応
- ・書類添削：原則メール対応
- ・面接練習：原則Web対応とし、まずは電話・メールで問合わせ
- ・会議室の利用：まずは電話・メールで問合わせ
- ・各種申込：まずは電話・メールで問合わせ

(2) 対面相談の際に、皆さんに協力していただきたいこと

- ・面談を希望する場合は、事前に電話・メール等で相談時間を予約し、入室の際は必ずマスクを着用してください（面談時にマスクの用意ができない場合は、予約時にその旨お伝えください）。
- ・入室に際しては、センター内に配置している消毒剤を利用するなど予防対策に努めてください。
- ・体調確認、検温を実施させていただく場合があります。
- ・一回の相談時間は 30 分を目安とします。
- ・キャリアセンター職員は、面談の際にマスクを着用します。

(3) 就職活動中の学生について

キャリアセンターでは、就職活動中の学生に対して一律の自粛要請は行いませんが、やむを得ずweb以外に活動する必要がある場合、緊急事態宣言対象区域（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、大阪府、兵庫県、福岡県）内での活動及び対象区域を経由する場合においては、必ずマスクを着用すること、「密閉・密集・密接」の3密を避けること、うがい・手洗い・咳エチケットなどの感染予防対策の徹底を心がけてください。

(4) 問合せ先

電話：011-388-4135、E-mail：rg-career@rakuno.ac.jp、HP：<https://career.rakuno.ac.jp/>

8. 専門部会「感染症専門家委員会」の設置について

学生に対して新型コロナウイルスの感染拡大防止に関する啓発活動（ネット配信等）を行うため、学内に専門家委員会を設置します。

委員：内田郁夫（座長・細菌学）、萩原克郎（ウイルス学）、蒔田浩平（疫学）、
高橋俊彦（家畜衛生）、今川洋子（看護師） 計 5 名

9. 新型コロナウイルス感染症に関する啓発リーフレットの作成について

本学獣医学類獣医疫学ユニットの協力を得て啓発リーフレットを作成しましたのでご覧ください（添付ファイル）。

【高校の対応】

1. 【道外から帰寮・入寮する寮生の皆さんへ】「緊急事態宣言」指定区域に関わる寮生の帰寮・入寮について（お願い） ※4月10日高校HPに掲載

<https://www.san-ai.ed.jp/archives/19080.html>

【学園全体】

1. マスク及びアルコール消毒液の確保状況について（再掲）

総務課では4月13日時点で、マスク約2,000枚、消毒液20本程度を備蓄しておりますが、今後の確かな入荷見込みはなく、数に限りがあることお知らせいたします。

学園全体で共有して使用するにあたり、皆様のもとに提供できるものがあれば、総務課までご連絡ください。

2. 次亜塩素酸水の活用について（再掲）

アルコール消毒液がなかなか入手できない状況となっておりますが、学園事務局では代用品として次亜塩素酸水20kgを確保しました。原液を水道水で4倍に希釈することで、アルコール消毒液と同等の効果が期待でき、清掃等での使用が可能です。

次亜塩素酸水は管財課（本館2階）の窓口前に置いてありますので、霧吹きやハンドスプレー等を持参のうえご活用ください（霧吹きはいくつか用意あります）。

3. 感染が疑われる場合の対応について（再掲）

(1) 発熱、咳などの軽い感冒様症状が出た場合は、仕事を休み、体温を毎日測定し、様子を見てください。

それでも症状の改善なければ(2)へ。

(2) 次の様な症状が出た場合は、電話相談窓口にご相談し、指示を仰いでください。

- ・風邪症状や 37.5℃以上の発熱が4日以上続いている場合
- ・強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合

(3) 高齢者、基礎疾患がある方、妊婦の方は重症化しやすいため、(2)の状況が2日程度続く場合は、電話相談窓口にご相談し、指示を仰いでください。

(4) 症状の有無にかかわらず、次に該当する場合は、電話相談窓口にご相談し、指示を仰いでください。

- ・新型コロナウイルス感染症と確定した者と接触した場合
- ・新型コロナウイルス感染症疑い者の気道分泌液（くしゃみ液、痰など）、体液、糞便などの汚染物に触ったり、処理作業に携わった場合
- ・新型コロナウイルス感染症疑い者の診察、看護、介護、同席した場合

電話相談窓口：

救急安心センターさっぽろ：「#7119」または「011-272-7119」

江別保健所：011-383-2111

北海道保健福祉部：011-204-5020

相談窓口HP：

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kth/kak/singatakoronahaien.htm#%E7%9B%B8%E8%AB%87%E7%AA%93%E5%8F%A3>

以 上